

令和四年度学校文集【令和五年二月】

ひらやま十五号

A circular illustration of a winter scene. In the center, there is a small white house with a purple roof and a chimney, surrounded by dark green evergreen trees. The ground is covered in a thick layer of white snow. The background is a dark blue sky filled with numerous white, falling snowflakes.

【高森文夫を偲ぶ詩大会 一二席】

六年一組 初田 樺奏

こ不家なゴ
わ安のりーゴ
いはまひゴ
なすどびーゴ
ごはくビュ
こくガ
わお夕風ビュ
いおガや
なき夕雨
14くとの
号なゆ
るれ



〔夕刊デイリー〕『光の子』
令和四年十一月二十六日

〔夕刊デイリー『光の子』
令和四年十一月二十六日〕

たし てしが しをき
でい前いかし新ゆ使て
すけのま出ましんつい
。れもししないでてま
どのたかたれはかせ
、が つ。いこけん
新な たしそびごで
しく けんうおえし
くな れジこわをた。
なつ ど、ははりか
つた 、前いまけマ
ての しはいしなツ
よは やおにたがト
かか べすお。らな
つな つ音い 一ど

いんたラン とまるこたう
るジツをとか言あし前わ。こ今
のはに見いたりたにれ十と日
か重きたンづまが。か三オは、
ないまらタケしとおれけ年一 私
とのし、一がたうそいてくブの
思でたで木お。うぞきらん家
つ。んんわ
た四れきがつ
ら人い屋鳴て、
、ぐぞさつ
ニらうんてピ
入いこが、ン
しきやはカボ
かてしいメー

こ不し部テブ
わ安ず屋レチ
いはまはビリと
なさりまつ音
ならかくら
こわえり
いおき
14号なる

わいたしが教室の、入り口のところで、みんながいるといふ。それで、みんなが、そのしあいでは、いつましてもう一つ生ります。そのしあいでは、

〔夕刊デイリイ『光の子』
令和五年一月十一日〕

サッカー三年三組 呪玉 悠真

ボールをける音 ボーン

シコードした暁

し合のいい章

夕刊テイリー『光の子』

令和五年一月一日【

習日長
をとかぼ
し木らく
て曜入は、
い日つ
まにてフ
すさいッ
。ソまト
火ドすサ
曜！ル
日ムまチ
はでい！
大‘週ム
王れ月に
谷ん曜年

おたす！ 体
しり。レ火育
えしボと曜館
てて、いい日で
も、ルうのれ
うボをボん習
つ！ な！ 習し
てルげルに
い遊した遊
まびりび
すのキヤがバす。
。きほッアル
んんチリシ
習をしまユ

三年三組のいいところ
三年三組 淡路 友月佳

わわたしいうが二学期でがんばつてで

かげ足どひてきた
三年三組 本部
聖空

【夕刊テイリー『光の子』
令和五年一月十一日】

まあにくととちてチつれどキでの いパし生りな や 一 ほど
するれでニおと けかを しばろス よやあどド こ年くが
。しんや回もいゆムたらおバ家あくなのう五げ ンゴつ生たで
あ習つあいっうのいは姉 いは されし年て声マ ちやちき
いをりまししみと ちやリで どんて生がをイルバニがま
もが ますよ んおは や フ教 習いがん出 さス年一す。
しんがす にうなもしんド テたツえをる日ばし れし生番
んばん キよしといつとリンイクトてしの向つな
けつばそツろたもまたしブグさサもたで市てが
んてつれズこ時なすりてルのんじらり りいら
に てをりびにか しいのれかやつしい まチ
とこいぜ あコよそてまれんちせ てつグす
りれくんぐい くし体すん ま しで ム
くかたりがたチなて力 習やい力すい よゆ六を
みらめよあいたつ もこな のの う年も

しがをた氣か
元くひ落のなんわ
氣てろとはとだた
なやつし、このし
とさててわろはが
こしくしたで、一
ろいれましすや番
はなまうが。ささ
あとすとびやしい
小思。、んさいし
さいととぼしとよ
つまでなういこに
でしもりぐとろ思
すたうのな思とい
。°れ人どつ元う



しごきるわ
かのよた
しが二学期で
はんばつて
がんばつて
わとで
おとで
りくえゴ
ばいのツ
ん体1ツ
が。ダレ
んもだ
ーしコ一
力まリう
サばい や
こが「一
あびです
はとどな
ははとは
二つの足
をレー一
三学期も
がんばります。
まのん そ
三学年も
三学期も
がんばります。
【タ刊デイリー「光の子」
令和五年一月十一日】